

Akamai、AIによる「マシンスピードの攻撃」から地政学リスクまで、最新の脅威を網羅するセキュリティ関連ウェビナーを開催 最新AI技術を活用した次世代WAFの防御戦略など、全5セッションを実施

[アカマイ・テクノロジーズ合同会社](#)（本社：東京都中央区、職務執行者社長：日隈寛和、以下「Akamai」）は、急速に進化するサイバー脅威への対策をテーマにした、5件のセキュリティ関連ウェビナーを開催することをお知らせいたします。

昨今、生成AIの悪用による「マシンスピード」の攻撃や、複雑化する地政学的リスクに伴うサイバー攻撃、巧妙化するドメイン乗っ取りなど、企業を取り巻く脅威はかつてないスピードで変化しています。本ウェビナーシリーズでは、Akamaiの最新の観測データと、現場の最前線に対応にあたるエキスパートの知見をもとに、今、組織が取るべき具体的な防御策を解説します。

AI攻撃をどう迎え撃つか？現場のリアルに迫る

5月27日（水）のウェビナーでは、最新の攻撃トレンドである「AIを悪用した攻撃」にフォーカスします。Akamaiが捉えた最新の攻撃兆候から、クラウドWAF（Web Application Firewall）に求められる新たな検知能力について詳説。さらに、実際に防御措置を講じているサービスチームへのインタビューを通じ、現場でのリアルな活用事例やAkamaiのWAFが選ばれる理由を掘り下げます。

■開催概要：

- テーマ：マシンスピードのAI攻撃をどう迎え撃つか？ Akamaiの“中の人”にインタビュー！最新のクラウドWAFに求められる検知力と現場のリアル
- 開催日時：2026年5月27日（水）15:00 - 16:00
- スピーカー：アカマイ・テクノロジーズ合同会社 エバンジェリスト 中西一博、プロフェッショナルサービス部、セキュリティコンサルタントⅡ 宮田聡
- 本ウェビナーについて詳細は[こちらのページ](#)をご覧ください。

地政学、DDoS、ドメイン乗っ取り、行政指針まで網羅

また、特定のセキュリティ課題を深掘りする4つのセッションも開催いたします。

地政学リスクがサイバー攻撃に及ぼす影響や、国内外のDDoSの最新動向、今問題となっているDNS設定不備を狙うドメイン乗っ取り攻撃、経産省のサイバーセキュリティ評価制度の解説といった、幅広いテーマのセキュリティピックについて取り上げます。

■開催概要：

- テーマ：地政学リスクがサイバー攻撃に変わる時代 日本企業も無関係ではない理由とは
- 開催日時：2026年5月20日（水）12:10 - 12:50
- スピーカー：アカマイ・テクノロジーズ ストラジテックセールスディレクター 村田慎
詳細・お申し込みは[こちら](#)
- テーマ：DDoS対策 "次の攻撃の波"に備えるには？
- 開催日時：2026年5月26日（火）12:00 - 13:00
- スピーカー：アカマイ・テクノロジーズ エバンジェリスト 中西一博
詳細・お申し込みは[こちら](#)
- テーマ：ドメイン乗っ取りが危ない！DNS設定不備を狙う攻撃の実態とリスク検知の自動化
- 開催日時：2026年5月28日（木）12:00 - 12:00
- スピーカー：アカマイ・テクノロジーズ エバンジェリスト 中西一博
詳細・お申し込みは[こちら](#)



- テーマ: 経済産業省「サイバーセキュリティ評価制度」を徹底解説 何から対応すればいい? 企業が今すぐ取るべきアクション
- 開催日時: 2026年6月3日(水) 12:10 - 12:50
- スピーカー: アカマイ・テクノロジーズ ストラジテックセールスディレクター 村田慎
詳細・お申し込みは[こちら](#)

Akamai について

Akamai は、オンラインビジネスの力となり、守るサイバーセキュリティおよびクラウドコンピューティング企業です。当社の市場をリードするセキュリティソリューション、優れた脅威インテリジェンス、グローバル運用チームによって、あらゆる場所でエンタープライズデータとアプリケーションを保護する多層防御を利用いただけます。Akamai のフルスタック・クラウド・コンピューティング・ソリューションは、世界で最も分散化されたプラットフォームで高いパフォーマンスとコストを実現しています。多くのグローバル企業が、ビジネスの成長に必要な業界最高レベルの信頼性、拡張性、専門知識を提供できる Akamai に信頼を寄せています。詳細については、akamai.com および akamai.com/blog をご覧いただくか、[X](#) や [LinkedIn](#) で Akamai Technologies をフォローしてください。

※AkamaiとAkamaiロゴは、Akamai Technologies Inc.の商標または登録商標です

※その他、記載されている会社名ならびに組織名、ロゴ、サービス名は、各社の商標または登録商標です

※本プレスリリースの内容は、個別の事例に基づくものであり、個々の状況により変動しうるものです